

第3回「地震国における災害軽減研究に関する国際シンポジウム」を開催します。  
ーリアルタイム監視システム、シミュレーション、観測と教育についてー

1. 日 時 平成30年11月29日(木) 9:30~17:10 (開場 9:00)

2. 会 場 香川大学幸町キャンパス オリーブスクエア 多目的ホール (定員200名)

3. 入 場 料 無 料

4. プログラム (※本国際シンポジウムは英語発表です。同時通訳はございません。)

9:30 開会挨拶 香川大学 副学長 徳田雅明

9:35-12:00 第一部 (座長: 香川大学 石塚正秀)

- ・「レジリエンスサイエンスとレジリエンスな社会 パート2」  
香川大学 金田 義行
- ・「微動アレイ計測を用いた台湾台中地域のS波速度構造研究」  
台湾・国立中正大学 Huey-Chu Huang
- ・「GNSSとSAR干渉計による台湾の地震発生帯構造: 2016年中越沖地震と2018花蓮地震の洞察」  
台湾中央気象局 Min-Chien Tsai
- ・「CO<sub>2</sub>排出と地球温暖化に向けた最適な緩和策について」  
香川大学 玉置 哲也
- ・「2015年ゴルカ(ネパール)地震後のポカラ市における地震リスクの解釈と将来の地震対応」  
ネパール・トリブバン大学 Ranjan Kumar Dahal

13:00~15:15 第二部 (座長: 香川大学 磯打千雅子)

- ・「地震後の地質学的知見: インドネシア ロンボク地震とパル地震の教訓」  
インドネシア・バンドン工科大学 Benyamin Sapiie
- ・「ペルーにおけるリスクシナリオと減災対策」  
ペルーINDECI Herman Ivan Vasquez Rivasplata
- ・「2018年2月6日台湾花蓮地震の破壊伝播指向性効果シミュレーション」  
台湾・国立中正大学 Cheng-Feng Wu
- ・「トルコボアジチ大学カンディリ地震観測研究所における地震と災害被害の軽減に関する研究」  
トルコ・ボアジチ大学 Kalafat Dogan
- ・「被災地におけるコミュニティの再編と高齢者の孤立化防止」  
香川大学 中島 美登子

15:30-17:00 第三部 (座長: 香川大学 高橋亨輔)

- ・「地震津波観測網を用いた津波即時予測」  
防災科学技術研究所 高橋成実
- ・「大規模鉄筋コンクリート構造の詳細モデルを用いた地震応答解析法の開発」  
香川大学 本山 紘希
- ・「災害影響評価のための工学的評価と経済モデルの統合アプローチ」  
香川大学 梶谷 義雄
- ・「地震・津波時に記録された海底観測シグナルの処理知見」  
ロシア・モスクワ大学 Mikhail Nosov

17:05 閉会挨拶 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 機構長 吉田秀典

5. 主催 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

6. お問い合わせ先

香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

TEL: 087-864-2544, FAX: 087-864-2549, E-mail: kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

HP: <http://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/>